

## 国立大学法人茨城大学人文学部教員公募

公開開始日	2016年10月20日	
タイトル	「実践哲学」担当教員公募	
機関名	茨城大学	
機関 URL	http://www.ibaraki.ac.jp/	
部署名	人文学部	
部署 URL	http://www.hum.ibaraki.ac.jp/	
機関種別	国立大学	
公募の URL	http://www.ibaraki.ac.jp/employment/	
機関の説明(募集の背景)	茨城大学人文学部(平成29年度人文社会科学部へ改組)では、実践哲学(倫理学および応用倫理学)分野の研究・教育を担当できる教員を公募することになりました。	
仕事内容	<p>(1) 教育 (学部専門科目)論理的思考入門, 哲学概論ⅠⅡ, 実践哲学講読演習Ⅰ～Ⅳ, 実践哲学ⅠⅡ等を担当 (大学院専門科目)資格審査のうえ、実践哲学研究, 実践哲学演習等を担当 (基盤教育科目)倫理学, 応用倫理学, 大学入門ゼミ, 学科基礎ゼミナール等を担当</p> <p>(2) 研究</p> <p>(3) 関連の業務 大学・研究科及び学部の運営上の業務, 社会連携活動等</p>	
研究分野	① 大分類(小分類)	人文学(哲学・倫理学)
	② 大分類(小分類)	
	③ 大分類(小分類)	
職種	准教授・常勤専任講師相当	
勤務形態	常勤, 任期付(年月日まで)の別	准教授の場合は, 常勤(任期なし)
		講師の場合は, 常勤, 5年のテニュアトラック制の適用
勤務地	関東一茨城県	
勤務所在地等	310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学人文学部	
募集人員	1名 准教授または講師	
応募資格	<p>国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2[欠格事項]に該当しない者で, 次の各号を満たす者。</p> <p>(1) 大学院博士課程(博士課程後期)修了者, またはこれらと同等以上の学力・研究業績を有する者で, 博士号(取得見込みを含む。)と教育業績を有すること。</p> <p>(2) 倫理学および応用倫理学の研究業績があること。</p> <p>(3) 研究倫理のマネジメントや教育面で全学に貢献する意欲があること。</p> <p>(4) 倫理学研究の視点から人文学部市民共創教育研究センターの一員として地域の課題解決に向け活動すること。</p> <p>(5) 英語で授業を担当できることが望ましい。</p>	
待遇	<p>(1) 国立大学法人茨城大学就業規則, 国立大学法人茨城大学教職員賃金規程による。</p> <p>(2) 准教授の場合は, 常勤教員として採用します。</p> <p>(3) 講師の場合は, 国立大学法人茨城大学教員のテニュアトラック制に関する規程に基づくテニュアトラック教員として採用し, 給与は年俸制となります。2年目終了後に中間評価を行い, 4年目終了時にテニュア獲得の資格審査を行います。</p>	
募集期間	2016年12月20日まで (翌日15時00分到着分までを受け付けます。)	
着任時期(採用日)	2017年10月1日	
応募書類(送付先を含む)	<p>(1) 履歴書 1通(写真添付, 連絡のできる電話番号及びメールアドレスを明記のこと。)</p> <p>(2) 研究業績一覧表 1通 (主要なもの3点に○を, また査読付業績には◎を付加すること。)</p> <p>(3) 主な著書, 論文等の原本又はコピー 各1部(そのうち主要なもの3～5点についてそれぞれ500字程度の概要を添付のこと。)</p> <p>(4) 教育研究についての抱負(A4判2,000字程度)1部</p> <p>(応募書類提出先) 〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学人文学部長 電話 029-228-8104</p> <p>※封書には「実践哲学教員公募書類在中」と明記し, 「書留」「宅配便」等記録が残る形態で送ってください。 締め切り2016年12月20日(翌日15時00分到着分までを受け付けます。)</p>	
添付書類	なし	
選考内容	選考委員会で審査し, 書類審査を通過した方のみを対象とし模擬授業・面接等を実施します。なお, その際の交通費はお支払いできません。学部教授会, 全学人事委員会での審議の後, 学長が決定します。	
連絡先	<p>応募についてのお問い合わせは, 人文学部総務係までお願いします。</p> <p>電話 029-228-8104 FAX 029-228-8199</p>	
備考	<p>(1) 応募の秘密は厳守します。応募書類は選考以外の目的で使用することはありません。</p> <p>(2) 採用後は, 水戸市またはその周辺に居住すること。</p> <p>(3) 応募書類は原則として返却いたしません。返送を希望される場合はその旨を明記し, 宅配便着払い伝票(宛名記入済のもの)と返信用封筒を同封してください。ただし, 国内に限る。</p> <p>(4) 男女共同参画社会基本法の趣旨および本学人事の基本方針に則り, 女性の積極的な応募を歓迎し, 業績等(研究業績, 教育業績, 社会的貢献, 能力, 資格等)の評価が同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します。</p> <p>(5) 本学部は, 平成29年度より人文社会科学部に改組し, 採用後は主に人間文化学科における文芸・思想メジャーで教育を行っていただく予定です。</p>	